

医療現場で使われる除菌剤で部屋全体を除菌 インフルエンザ予防に加湿器用「抗菌ミスト 500ml」発売

～加湿器に入れるだけ、家庭や職場のお手軽インフルエンザ対策～

消毒、除菌、消臭、防カビ剤を製造する濤和化学株式会社（所在地：大阪府東大阪市 代表：菱田 新悟）は、加湿器用の除菌剤「空気清浄除菌剤 抗菌ミスト」を家庭でもより手軽に利用できるように 500ml パッケージを 2月7日に発売します。インフルエンザやノロウイルスなどへの効果から医療現場で使用されている除菌剤リバルスを配合し、家庭や職場の加湿器の水に混ぜるだけで、簡単に空気中のウイルス・細菌を除菌をすることが可能です。

インフルエンザのシーズンが到来し、家庭や職場など人が集まる場所でのインフルエンザ対策が重要となっています。インフルエンザを予防するためには外出時にマスクをつけることや、手洗いやうがいを徹底することが一般的ですが、当社は加湿器を利用した室内全体の除菌を提案します。「抗菌ミスト」は医療現場で使われている除菌剤を配合しており、これを水に薄め加湿器の水に入れるだけで、家庭や職場で空気中のウイルス・細菌を除菌できます。これまでは業務用である大型の 1 L サイズを販売してきましたが、当製品を家庭でも使える容量がほしいという要望があり、500ml のパッケージを発売します。



強力な除菌力で防かび、消臭にも効果

抗菌ミストは空気中の感染菌であるインフルエンザウイルスをはじめ、ノロウイルス、食中毒菌、結核菌をすばやく除去することができ、~~抗菌効果も1週間持続します。~~原液を 100 倍に薄め使用するため、1 本だけで約 50 日程度（給水タンク 1L の場合）の利用ができます。またカビや加湿器内に繁殖する水垢やレジオネラ菌の抑制に加え、壁や床についたウイルスも除菌することが可能です。生ゴミや調理、ペットの臭いなど生活臭全般の臭いの元となる細菌や微生物も除菌できるので消臭にも効果があります。またダニの死骸やフン、ホコリ、花粉の舞い上がり防止にもなります。塩素やアルコールも入っていないので、小さな子供や妊娠中の方、病気の方がいる場所でも安心です。



商品名	内容	価格
抗菌ミスト	成分：リバルス（特殊カチオン性界面活性剤） 効能：除菌・消臭・防カビ 用法：使用時に水で 100 倍に希釈 容量：500ml	1,785 円 (税込)

本件に関するメディアからのお問い合わせ先

濤和化学株式会社 メディカル事業部 担当：菱田まさえ 携帯：090-8536-0790

〒581-0823 大阪府八尾市桂町1丁目52-3

ホームページ <http://www.towa-chemical.com>

Tel:072-995-3004 Fax:072-995-3504 読者からの問い合わせ先 090-8536-0790

参考資料

■会社概要

社名	濤和化学株式会社
代表者	会長 菱田 新悟
従業員数	150名
創業	昭和27年
資本金	1,000万円
本社	〒578-0935 大阪府東大阪市若江東町6丁目6-35 Tel:06-6723-5712 Fax:06-6723-3509
プラスチック事業部	大阪工場 〒578-0935 大阪府東大阪市若江東町6丁目6-35 Tel:06-6723-5700 Fax:06-6723-3509
	大東工場 〒574-0056 大阪府大東市新田中町1-11 Tel:072-806-2651 Fax:072-806-2653
	関東工場 〒344-0001 埼玉県春日部市不動院野2649-1 Tel:048-761-5311 Fax:048-761-5369
	春日井工場 〒486-0953 愛知県春日井市御幸町1丁目3-26 Tel:0568-31-2628 Fax:0568-33-1336
メディカル事業部	医薬製造工場 〒581-0823 大阪府八尾市桂町1丁目52-3 Tel:0729-95-3004 Fax:0729-95-3504
	研究所 〒581-0823 大阪府八尾市桂町1丁目52-3 Tel:072-996-2410 Fax:072-996-9811

■リバルスの有効性

微生物名	5秒	30秒	1分	3分	5分	試験機関
結核菌	NT	NT	NT	NT	(—)	阪大医学部
鳥インフルエンザ	NT	NT	不活化	NT	NT	北大獣医研
インフルエンザ	接触直後に感染価が1/10に低下					三菱化学 BCL
SARA	NT	NT	不活化	NT	NT	長崎大学
レジオネラ	NT	NT	(—)	NT	NT	中央微生物研究所
ノロウイルス(ヒト由来)	NT	NT	NT	不活化	NT	バイオビジョン
MRSA	NT	(—)	NT	NT	NT	阪大医学部
黄色ブドウ球菌	NT	(—)	NT	NT	NT	阪大医学部
O-157	(—)	(—)	NT	NT	NT	中央微生物研究所
大腸菌	NT	(—)	NT	NT	NT	阪大医学部
サルモネラ	(—)	(—)	NT	NT	NT	中央微生物研究所

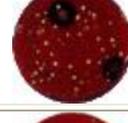
腸炎ビブリオ	(—)	(—)	NT	NT	NT	中央微生物研究所
白癬菌 (80倍希釈)		(—)				阪大医学部

※ (+) : 菌が死滅せず (—) : 菌が死滅した NT : 試験を行っていない

病院内の床拭きとり実使用試験

病院にてリバルスと他社の薬液を使用し、床の拭き取り試験を行った。

リバルスは他社品よりも細菌への効力があることがみてとれた。また、リバルスは24時間経過後も細菌数の増加がみられず持続的な抗菌効果を持っていると考えられる。

	3時間後	9時間後
Control 薬剤無し		
リバルス		
S液		
O液		
T液		

■リバルスの持続性

Control(最初)	リバルス使用 直後	リバルス使用 24時間後
		

武田病院臨床検査部

■リバルスの安全性

リバルスの毒性は非常に弱い

経口毒性	10%液	ラット	LD50 \geq 2000mg/kg
眼粘膜刺激性実験	0.2%液	ウサギ	刺激性認めず
皮膚感作性	0.2%液	モルモット	感作性認めず
皮膚一次刺激性実験	0.2%液	ヒト	刺激反応認めず

生活科学研究所